

神奈川県演劇連盟機関誌

# ドラマ神奈川

第15号

1998年7月25日発行【神奈川県演劇連盟】

●横浜市中区福富町西通り52 ☎045-261-4866

## 1998年度の 神奈川県演劇連盟総会が バージョンアップして 開催されました!!

4月18日(土)に横浜市技能文化会館に於いて神奈川県演劇連盟1998年度総会が開催されました。総会には加盟劇団から40名あまりが出席し、活発な討論が行われました。連盟40周年記念事業などの98年度活動方針、役員、会計決算が確認され、連盟のさらなる発展にむけ、皆で力を出し合い事業活動をしていくこととなりました。

また、総会后、同会館内のレストランにて交流会が行われ、各劇団入り交じっての演劇論議をかわし一層の交流を深めることができました。

### 内容盛り沢山 討論白熱 21世紀へ 向けて 県演劇連盟 の、明日は あるのか!!

連盟40周年は、

- ① 合同公演
- ② レセプション
- ③ 記念誌発行

の記念事業が  
予定されています。

総会は、「事業への皆さんの参加で成果をあげることができたことに感謝している。活発な意見を出していただき、今年度も活動を成功させたい」との理事長の飯田克衛さん(横浜小劇場)の挨拶で始まり、京浜協同劇団の山本忠利さんが議長に選出され議事が進められました。

まずは、来賓の神奈川県文化室の松沢氏の挨拶の後、劇★派の祭山寸花さんより議案説明が行われ論議に入りました。

97年度実施事業結果を踏まえ、98年度事業に向けての活発な議論がおこなわれました。

①神奈川県演劇フェスティバル…「横浜の2劇団が会場確保ができず参加できなかった。今後さらに厳しい状況にある。」(飯田・横浜小劇場)「川崎で共催事業は無料であった会場費が半額負担となった」(団・川崎演劇塾)「小田原は1年前に会場がとれる。」(関口・こゆるぎ座)など公共施設の利用が困難になっている現状や、財団への委託化など行政組織の変更に伴う問題の報告がされ、行政への対応の必要性がだされました。

②神奈川県ドラマフォーラム…「うれしい企画だった。これからもやってほしい。」(五味・川崎演劇塾)「毎回、テーマを絞りこんでやったら面白い」(水津・かに座)「テーマがはっきりせず、内容が多すぎて消化不良。」(高津・麦の会)など参加感想のなかで、企画性や内容について今後の課題が多くだされた。企画を検討し、今後も続けていく方向性が確認された。

③横浜アトラライブ97…「別公演と同時並行で、動員ができず赤字。しかし、意義はあった」(祭山・劇★派)「参加劇団の決定方法で振り回された。営業活動制限などで厳しかったが、テント公演ができよかった」(横田・河童座)「外の音がうるさかった。地方公演のような感じだった。」(東條・葡萄座)など参加劇団から報告があった。連盟としての関わり方、出演劇団の決定方法、分担金など課題を整理し、次回3月予定にむけ準備を進めていくこととなった。

④機関紙…劇評の内容や記名問題について、意見交換がされた。

⑤連盟40周年記念事業…2年後の2000年が40周年となることから、『記念誌』『レセプション』『合同公演』の3事業について提起された。各劇団代表に意見を出していただいた。時間の関係で十分な論議できずでしたが、方向性は確認され今後具体化にむけ、さらに論議を続けていくこととなった。

議論のあと、97年度活動報告と98年度活動方針について承認を求め、大きな拍手で確認されました。また、98年度新役員と97年度決算・監査についても承認されました。

最後に、副理事長の高津一郎さん(劇団・麦の会)より「合同公演という大きな計画の実現で、日本全国のアマ劇団に大きなくさびを打ち込めたらと思う。難しい問題も多いが少しずつ実現していきたい」との挨拶をもって、閉会となりました。





## 第4回横濱演劇祭

### 横浜アマ演連30周年記念合同公演

『ハマ野毛・  
カストリ横丁純情族』

3/14(土)15(日)

横浜市教育文化ホール



5劇団合同とあって、キャスト・スタッフの人数の多さに圧倒されました。

作品も、「横浜アマチュア演劇連盟創設30周年記念公演」の名にふさわしい作品だったと思います。

横浜野毛の歴史が自然とわかって、芝居の中で、あの時代をちょっぴり体験したような気がしました。

役者も各々の持ち味が生きていて、はまっていたと思います。

ただ、少し時間が長かったです。30周年記念ということで、もりだくさんなのはわかりますが、ちょっと辛かったです。

スタッフの方も勢いがよすぎたのか、転換のかけ声が、客席まではっきり聞こえていたのは、気がぬけました。

合同公演というのは、色々難しいことが多いと思いますが、劇団間を越えたチームワークのよさが、光っていた芝居だったと思います。

(劇団河童座 T.)

横浜の五つの劇団の合同公演だと聞いて、どれどれ、どんなものかと出かけて行った。蒼生樹の舞台は何回か観たが、他はほとんど観ていないので、良い機会だった。戦後の混乱の世の中で生きるエネルギーに満ち満ちていた時代、横浜野毛のカストリ横丁に集まり群れていた人々を、暖かく描いていた。衣裳や、装置、音楽など、雰囲気良く出ていたし、かなりの登場人物のそれぞれがはまり役で生き生きと演じていた。横浜の演劇人の層の厚さが、うらやましかった。河住さんの日本の良心を表わした好人物や、勝崎さんの世話やき隣のおばさんなどの活躍がうれしい。

確か三時間近くの舞台だったと思うが、ぐいぐいと舞台に引きつけられて、長さが、あまり感じられなかった。横浜を一貫して描き続ける高津氏の思いが、役を通じて確かに私たちに伝わってきたし、観客の一年配の方々が多かったが——共感を呼んでいるのが、ひしひしと感じられた。合同公演のさまざまな困難を感じさせず、まとめ上げた演出の力量はさすがだと思った。なんだか、ほめ上げているようになってしまったが、予想以上に、良い舞台を観せてもらったという思いで、とても楽しかったことが印象に残っている。

ただ、若い人たちの感想がどうだったのか興味あるところだ。戦後五十年、何を失い、何を得、そして何を伝えていくのか、その視点を探し続けていく姿勢がとても大切な事だと思った。次回の公演がとても楽しみだ。

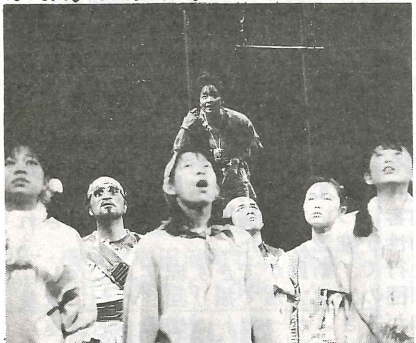
(京浜協同劇団 山本英佐子)

## かわさき演劇祭

『空飛ぶ鶏と  
銀色の松ぼっくり』

3/28(土)29(日)

川崎市幸文化会館



舞台の前面に向かって全体がスロープになっていて、鉄パイプで組まれたにわとり小屋がある。あっと驚く装置群でした。人をにわとりに見立て人の尊厳を思いっきり唱いあげた舞台は多に感動させられました。便利さや明かるさは二重の危険を伴っている、自分で作ったものはひとつもないので、しまいいは空をとべない鳥になってしまう。鳥を人間に読みかえると、順応性の非常に良い人間はにわとり小屋の中で一生玉子を生み続ける様なもので、最後に死の宣告を受けるまでそれを続ける様に管理をされる事に馴れ親しんでしまう。それを社長を始めとする社員がつくりあげる会社に見立て我々にそう順応してはいけないと警告をしている。ひとつ残念な事があるとすれば一人で語る部分が多くなってくると少しあきてくることでした。脚本の中で作者の主張が突きすぎてくどくなってくるのかと思いました。そのあたりでテンポが落ちてくるので全体に求心力が弱まったように感じました。

(蒼い群 村田)

毎年3月に、二劇団合同で子供向けの芝居を続けてきておられ、観客の多さに「かわさき演劇まつり」が定着してきていることをまず感じました。

舞台には鉄パイプで組まれた「にわとり小屋」があり、そこから空中ブランコのようなものが下がっていました。非常におもしろい装置にどのように使うのが興味をいだかせました。

お話は、卵を産む為だけに生かされてる鶏の姿を通して、今、私たちが会社社会の中などで管理され、がんじがらめにされていて、次第にそれを当たり前と感じてしまっている人が多いことに警鐘をならしている。そんな状況に流されず、自分の意見や夢を持って生きて欲しいことを訴えていることは良く分かりました。

しかし、途中から集中できずに子供の話し声があちこちから漏れてきておりました。

空飛ぶ鶏を表現するためにブランコを使っていたが、もう少し全体に変化をつければ面白かったと思いました。

(劇団蒼生樹 平丸寿博)



劇団

# 河童座

『2027年ペルー大使公邸  
人質事件』

5/15(金)~17(日)  
相鉄本多劇場



入場すると、まもなくそこは、ペルー大使公邸の宴会場になった。飲み物がはこばれ、軽食をすすめられる。役者たちは、役として私たち(客)にすすめてくれる。何人かの人とその誘いにのり、舞台へ行く。なかなかおもしろい演出だなあ……。と思いつつも、さてこの先どうやって、テロリストが侵入するのか。私の興味はそこにしぼられた。案の定、突然、テロがおこる。本物の役者たちのみが人質となり、芝居が始まった。はじめはテロリストたちの滑稽さがおもしろく、にが笑いのおこるものであったが、後半になるといつの間にか、一つ一つのデティールは笑いの源にはなるが、シリアスさがます。ラストは、テロリスト一人が生き残り、彼女が真の革命とは、を胸に公邸を出る。話はわかりやすく、セリフも聞きやすかった。しかし、喜劇ならば、最後まで笑わせ続けてほしかった。芝居の間は笑いで終り、そのあと、はっと気がつく、そんな風刺のきいた芝居になったのなら、もっともっと心に残る一本になりえた気がして、残念に思った。

(京浜協同劇団 清水)

## 公演スケジュール

### 劇団河童座

8/7(金)18:30 8(土)14:00/18:30  
9(日)14:00  
横浜相鉄本多劇場  
『ドリトル先生怪獣としゃべる』  
ヒュー・ロフティング/作

### 横浜小劇場

9/12(土)14:00/18:30 13(日)14:00  
関内ホール小ホール  
『メアリー・ステュアート』  
ターチャ・マライーニ/作

### 劇団蒼生樹

9/25(金)19:00 26(土)13:00/17:00  
神奈川県立青少年センターホール  
『アリーテ』  
ダイアナ・コールス/原作

### プロジェクト夢樹

10/17(土)14:00/19:00 18(日)13:00  
くりはま湘南しんきんホール  
『(仮題)空を見上げよう』  
平田慎司/作

### 劇団こゆるぎ座

10/31(土)18:00 11/1(日)13:00  
小田原市民会館大ホール  
『小田原藩治水録「荻窪用水路」』  
後藤翔如/作

## 劇★派 演劇ワークショップ【蛸道場】

4/20(月)~22(火)

相鉄本多劇場



「たのもおー」。そんな気持ちが沸いてくるワークショップをドラマ神奈川の編集委員が、個人的メリット(仕事にかこつけてワークショップの見学ができる。)も考えながら取材してきました。

蛸道場とは、劇★派がコーディネイトしている基本的な肉体訓練、発声等のノウハウ。また、ボイストレーニング、エチュード等、基礎訓練方法を知りたい人、身体や声に磨きをかけたい人、レベルアップしたい人へのワークショップです。

今回で11回目。20名弱の参加者のうち約三分の一が常連との事。継続は力なりとは言いますが、それだけの魅力があるのでしょうか。アマチュア演劇の中だけなのか、世の中の流れなのか、参加者の大半が女性なのか少し気になりましたが、今の時代積極的に行動に出れるのは女性なのか。

三日間のワークショップの最終日「ボディ&ボイストレーニング」は、俳優の丹下一氏が指導にあたり「無理をしないように」で始まった柔軟体操も、いつの間にかかなりハードなトレーニングに移り、それもメリハリをつけ神経を集中させないと出来ない物になっていきます。BGMに合わせ前後左右、そして上下斜めに身体を動かす丹下氏と同じ動きをする。朝礼の時のラヂオ体操ではなく、右に動いたら右に全神経を集中させ、左に動いたら左に。それも8ビートのリズムに乗って。未経験者にはきついかも。

続いては、「気」の送り手、受け手を身体で表現する訓練。これは非常に難しく、殆どの参加者が戸惑いながらやっていた。

最後に、邦須与一の名場面からの朗読練習。状況を把握し感情を入れ明確に発声する。頭のなかでは分かっている、これがなかなか出来ない。だから面白いのかも……。

全体的には、短時間でこれだけの盛り沢山の事をやると、どうしても無理を感じるが継続してやればかなり身につく筈。ただ、初心者に対する説明が少なすぎる為、何のため、こういった場面で役に立つのか分かりづらかった。

いつもの仲間と、いつもの場所で、いつものように稽古をしていると、気がつかない事を教えてくれ、新たな出会いと新たな発見を与えてくれるワークショップへ、貴方も行ってみませんか。

(劇団かに座 原田 記)

# 映画と演劇についてのアンケート

「映画に比べ、なぜ演劇を観る人が少ないのか……」その原因を追求すべく、ドラマ神奈川編集委員会では、一般の方を対象としたアンケート調査を実施した。果たしてその結果は？！

## 映画について

1. 映画は観ますか？（ビデオ除く）

- A. よく観る（10人）
- B. 時々観る（22人）
- C. 観ない（16人）

さすがに映画を観る人は多い。ただ観ないという人が3割もいたことは意外だった。

2. 最近観た映画は何ですか？

- タイタニック
- もののけ姫
- ピーン 他

最近の話題作が上げられた。結果を観ると、映画界でも話題に乗り切れなかった作品や、邦画というだけで敬遠されてしまう作品が沢山ある事を忘れてはならないようです。

## 演劇について

3. 演劇は観ますか？

- A. よく観る（3人）
- B. 時々観る（30人）
- C. 観ない（15人）
- D. 観たことがない（0人）

映画と比べると、「よく観る」という人の割合が圧倒的に少ない。これが映画と演劇の差なのでしょうが、実感としては、もっと開いている様にかんじられますが。こちらも、「観ない」人が3割。演劇界でも今後の課題なのかもしれません。

4. 「3」でA・Bと答えられた方にお聞きします。

・プロとアマチュアではどちらが好きですか？

- A. プロ（21人）
- B. アマチュア（12人）

・演劇情報はどのように入手しますか？

- A. 情報誌（10人）
- B. 劇団のチラシ（6人）
- C. 公報（2人）
- D. 劇団からの案内（14人）
- E. 友人・知人（13人）
- F. その他  
インターネット（1人）  
テレビ（1人）  
劇場案内（1人）

同じ観るなら、やっぱりプロか？但し、普通の人にはプロとアマチュアの区別はつけにくいのでは。一昔前の私は金を取るのとは全てプロとっていましたから。プロは外れがないこともありますよね。

演劇情報の最大の武器はマスよりダイレクト。これは常識だったりして。しかし、マスで取り上げられ話題に乗れば……アマチュア劇団にはかなり難しいけど、出来る限りPR（これが制作担当者の力量）をしなければ。どんな芝居をやるのか、今を見据えた目がないと、初めての人は飛び付かないですね。インターネットが答えの中に入ったのも時代の流れ。演劇にも新しい情報媒体が必要なようです。



5. 「3」でC・Dと答えられた方にお聞きします。

演劇をご覧にならない理由は何ですか？

- A. 興味がない ( 3人)
- B. 下手だから ( 3人)
- C. 演技が大げさ ( 0人)
- D. その他 行くのが面倒 ( 3人)

これは答えにくい設問でした。目の前で下手なんて言いにくいですね。ただ、初めて観たアマチュア演劇で、一人よがりや稽古不足の作品を経験した人は、次からは必ず二の足を踏むこととなるでしょう。アマチュアなのだからという甘えは観客には通用しないのです、きびしい！

6. 映画と演劇ではどちらが好きですか？

- A. 映画 ( 17人)
- B. 演劇 ( 6人)
- C. 両方好き ( 25人)
- D. 両方嫌い ( 0人)

映画も演劇も好きだけど、比較したらやっぱり映画かな。生の演劇に惚れ込んだ人はそれなりの刺激を受けたことのある人ですね。

7. アマチュア演劇をご覧になるとしたら、料金はいくらくらいがいいですか？

- A. 1,000円 ( 18人)
- B. 2,000円 ( 23人)
- C. 3,000円 ( 3人)
- D. その他 1,500円 ( 1人)

料金設定は、やはり2,000円が限度なのでしょう。映画と比べると、たしかに演劇の料金は高いですから、いかに料金を安く出来るかというのも、この不況の世の中で生き延びていくには必要なようです。

8. 演劇の料金は、映画の料金に対してどう思いますか？

- A. 高い ( 15人)
- B. 安い ( 6人)
- C. どちらでもない ( 19人)
- D. その他 考えたことがない ( 4人)
- ものによる ( 2人)
- 比べられない ( 2人)

料金を高いと感じるかどうかは内容の満足度によると思います。それはCと答えた方が多かったこと、その他の中の答えからも伺えます。何にせよ、よりよいものを提供していく、これが大事なんですね。

## アンケートの結果を見て……

私たちアマチュア演劇に関わる者にとっても、観客動員が最大の問題となります。映画を観る人があんなに大勢いるのだから、よい作品、よい演出、よいキャストを集大成すればきっと……しかし現実……というわけで、私たちの作品を観に来てくれた人ではなく、一般（特に演劇をあまり観ない）の人は、いったいどういうふうに、演劇を認識しているのか知りたい！と始めたアンケート。いかがでしたでしょうか。道路使用許可が簡単に降りず、いざ始めても街の客引きと間違われるのか、なかなかうまくいかず…結局目標数まではいきませんでした。なんとか集めてみましたので、今後の参考にして下さい。



# 神奈川県演劇連盟 加盟劇団連絡ノート

## 京浜協同劇団

211-川崎市幸区古市場2-109  
0952 TEL 044-511-4951

## 川崎演劇塾

214-川崎市多摩区寺尾台2-8-1-12-504 小川方  
0005 TEL 044-951-9819

## 劇団葡萄座

220-横浜市西区宮ヶ谷2-2メゾン前橋302山本方  
0006 TEL 045-311-8208

## 劇団麦の会

220-横浜市西区伊勢町1-61 高津方  
0045 TEL 045-241-2828

## 劇団かに座

220-横浜市西区岡野町1-3-14 田辺方  
0073 TEL 045-311-5682

## 横浜小劇場

231-横浜市中区福富町西通り52  
0042 横浜演劇研究所内  
TEL 045-261-4866

## 劇団蒼生樹

220-横浜市西区伊勢町3-133-824 濱田方  
0045 TEL 045-242-3584

## 劇団横浜にゆうくりあ

220-横浜市西区中央1-30-17 泉谷方  
0051 TEL 045-321-1920

## 劇団G/9 Project

232-横浜市南区南太田4-38-27  
0006 喜楽荘106 佐藤典久方  
TEL 045-716-5297

## 劇団河童座

237-横須賀市田浦町4-32 横田方  
0035 TEL 0468-61-2666

## 劇団蒼い群

239-横須賀市グリーンハイツ5-2-107 村田方  
0846 TEL 0468-49-5785

## プロジェクト夢樹

239-横須賀市大津町4-43 吉本方  
0808 TEL 0468-36-7494

## 劇★派

238-横須賀市上町2-1 ネバーランド内  
0017 TEL 0468-27-1631

## 湘南ミュージカルシアター

253-茅ヶ崎市ひばりが丘1-10 前田方  
0027 TEL 0467-85-4313

## 劇団こゆるぎ座

250-小田原市本町2-2-20 梅月食堂内  
0012 TEL 0465-22-2988

# ワンポイント・レッスン

・借物の稽古場でそこから時間が限られています。その中で身体をほぐし発声の時間を入れると本来の稽古時間は極端に少なくアマチュアといえこれが厳しい現実です。

・川崎演劇塾の特徴は稽古前のトレーニングは全員で同じ事をやります。以前は夕方六時半には顔ぶれが揃い、全員によるボディトレーニングを始めることが出来ましたが、今は7時近くならないと顔が揃いません。数年前まではピアノを弾きながら歌を指導できる劇団員がおりましたから、歌い、体をほぐすだけでも結構充実したひとときでした。

・肉体訓練の中心は、演劇塾旗揚げ前から野口体操を指導していた小川座長を中心にして作られた「野口体操風演劇塾バージョン」があり、これを基本に日によって構成を変えながら始めます。「泥靴で稽古場にあがらない」とはいえ、一日の仕事でくたびれた心と身体をほぐすにはこのレッスンは効果があります。最近では教える事から学ぶ大切さ、を重視してチューーターを日替わりにして責任を持ってもらう様に進めています。

## 川崎演劇塾 の場合

・発声訓練は野口体操の延長のようにして始めますが、谷川俊太郎の詩を中心に滑舌、早口言葉、簡単な合唱といつも同じパターンを飽きずに二十年も繰り返しています。一月に県演連のフォーラムで上演した「さるかに合戦」と抱き合わせにして日頃のレッスンをそのまま披露することがあります。面白い事にこれはいつも喜ばれます。新人の為にカリキュラムは稽古以外に週一回追加しますが、分かりやすいエチュードを加える程度で、基本は日常のそれと変わりません。個人のレベルにあつたトレーニングはそれぞれが別なところでやるしか方法はありませんが、その実体はあまりかんばしくない様です。

……次回公演の「十一びきのネコ」の稽古中ですが、ふたを開けると予想外に歌稽古と踊りに時間を費やしています。二ヶ月が過ぎますが殆ど芝居の稽古は出来ません。不器用な劇団員の集まりをイヤと云うほど自覚させられていますが、十二月には変身して舞台をお目にかかれる様にしたいと思います……。



## おわびと訂正

第14号劇評で劇団麦の会の公演名がまちがっており、ごめいわくをおかけしました事を心よりおわびいたします。

(正) TOTOからの電話

(誤) 日の出荘床下海流

## 編集後記

止まるな、身体を動かせ！  
演出の音が耳に残る。しかし、動きだしてしまつたらどうまとめて止まるかが大変。編集作業も同様に（かに座 原田）

編集委員になって初めての街頭（？）アンケートの考がなるとうれいす。（A）

はじめてのアンケート、人に声をかけるのはドキドキしてしまつた。……（清水）

校正の日に原稿が間に合わず迷惑を掛けました。以後気を付けます。（平丸）